

教育計画				
教育方針		・校訓「誠実・友愛・創造」実践し、 ・個性の伸張と豊かな人間性の育成。		
現状の課題		本年度の重点目標	具体的目標	
① 個別指導の徹底		① 本校生徒として誇りを持てる生徒の育成	① 礼儀正しくする。	
② 進路指導の充実		② 学校生活に目標を持ち、実現に努める生徒の育成	② 言動に責任を持つ。	
③ 全部活動の活性化		③ 社会に貢献出来る生徒の育成。	③ 実力を身につける。 ④ 目標に向かって頑張る	
全体評価				
B				
評価項目	本年度の主な活動目標	主な具体的方策	評価	
教科指導	国語	正確な読み書き、表現力、理解力をつける。	長期休業中の読書の喚起。漢字検定に向けての小テスト等の実施。	B
	地歴・公民	学力の向上を図り、社会の一員としての自覚と資質を養う。	身近な社会事象に興味・関心を持たせる。	B
	数学	基礎学力の充実。問題解決力をつける。	自然現象を論理的に深める楽しさ。	B
	理科	科学的な思考力を育む。	身近な題材から興味・関心を持たせる。	B
	保健体育	明るく豊かな生活を営む態度を育てる。	健康・安全や運動について総合的に理解させる。	B
	芸術	主体的に授業に参加する習慣を育む。	教材を精選して、楽しさを味わえる授業展開。	B
	英語	外国語への関心と理解を深める。	受験・検定対策の面と、英会話の経験を持たせる両面。	B
	家庭	自立した生活力の基礎を育む。	衣食住の歴史と健康的な生活の理解と実技の楽しさ体験。	B
	情報	情報機器の活用と、各種情報の処理力をつける。	適切な情報表現と伝達方法・取り扱い上の留意点。	B
	商業	商業と経済の仕組みと関係を理解させる。	商業本来の原理・原則に忠実な授業展開。	B
	看護	看護に関する基礎的な知識と実技力を習得させる。	専門的職業観の理解。安全で確実な看護技術の定着。	B
校務分掌	総務	生徒・職員の健康増進、学校環境の安心・安全対策と推進。	生徒・職員の健康保持と、生活環境の安心・安全確保。	B
	教務	学習指導体制と、環境の充実。	学習環境の充実・個人評価の活用・長期短期の計画。	B
	生徒	充実した規則正しい学校生活の指導。	身形・出席状況の点検と個人指導について担任等と連携。	B
	寮生	寮生の生活の安全と福利・厚生支援	生徒の健康管理体制・防火防災対策。家庭的環境作り。	B
	進路	個々の生徒に応じた進路の指導(目標と対策)	各学年に適した目標意識の定着と、個人指導。	B
学年団	1年団	高校生としての基本的な活動目標の設定。	高校生活の出発点にふさわしい指導対策とLHR計画。	B
	2年団	高校生の中核として、充実した活動の自覚と支援。	個々の設定目標の確認と個人指導の徹底。意識改革。	B
	3年団	個々生徒の進路目標達成	生徒自らが自分のあり方・生き方を考えながら進路選択できる進路指導の実現	B
学科	普通科	① 特進コース 個別指導と密度の高い指導		B
		② 進学コース 国・数・英中心の進学に最適な指導		B
		③ 体育コース スポーツの醍醐味の追求と幅広い進路指導		B
		④ 総合コース 基礎から応用まで、柔軟に対応した指導。		B
	商業科	各種検定の上級合格を目指す。	検定試験合格を目標に置いた学習指導展開。	B
看護科	準看護師の資格取得を大目標とする。	職業人としての目的意識の向上。基礎的知識・技術の統合	B	

【評価】A:よくできている。B:普通にできている。C:あまりできていない。D:ほとんどできていない。